

報道関係各位
プレスリリース

2026 年 1 月 23 日
株式会社ゼロボード

ゼロボード、AIST-IDEA フルパッケージを提供開始

— 当社ソリューションを組み合わせ、
ライフサイクルインベントリデータベースの活用を支援 —

企業のサステナビリティ経営を支援する株式会社ゼロボード（東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆、以下 当社）は、産総研グループの株式会社 AIST Solutions（東京都港区、代表取締役社長：逢坂清治、以下 AIST Solutions）の提供するライフサイクルインベントリデータベース AIST-IDEA（以下 IDEA）について、フルパッケージの提供を開始しました。

これにより、GHG 排出量算定・可視化ソリューション「Zeroboard」への IDEA 実装とコンサルティングによる実務活用に至るまで、当社で一気通貫のご支援をすることが可能となりました。



■ AIST-IDEA について



「AIST-IDEA」ロゴは、国立研究開発法人 産業技術総合研究所の登録商標です。

AIST-IDEA (Inventory Database for Environmental Analysis) は、企業が製品の LCA（※）（ライフサイクルアセスメント）や Scope 1～3 算定を行う際に必要となる排出原単位を、網羅性・代表性・完全性・透明性を担保して提供する、世界最大規模の環境インベントリデータベースです。

日本標準産業分類および工業統計調査分類にもとづき体系化されたデータ構造を有し、製品・サービスのライフサイクルにわたる環境負荷評価に幅広く活用されています。

当社はこれまで、Scope 3 算定の精緻化に貢献する IDEA の一部項目（約 400 項目）を「Zeroboard」に標準搭載し、利用企業様に提供してまいりました。このたび、AIST Solutions と IDEA フルパッケージ

の販売代理店契約を締結し、従来の限定的な提供に加え、より網羅的なインベントリデータを活用できる体制を整えました。

■ IDEA を活用する企業側のメリット

1. 高い網羅性と透明性を備えた排出原単位の活用

国内外の幅広い製品・工程に対応し、Scope 3 算定における 1 次データの活用、製品の環境影響評価などの算定が可能です。

2. LCA・CFP・Scope 1~3 算定の精度向上

国際基準（ISO 14040/44、ILCD 等）に準拠したデータ構成で、環境影響評価の高度化に寄与し、Scope 3 の目標設定や製品の環境貢献度の算定などが可能になります。

3. グローバルな開示要件への対応強化

CSRD、CBAM、グリーン調達など、サプライチェーン全体で求められる環境情報開示に対応しやすくなります。

4. 最新データの継続利用が可能

産総研グループが毎年更新・拡張を行っており、変化する産業構造や環境影響にあわせて最新データを活用できます。

■ ゼロボードを経由して IDEA を利用するメリット

1. 更新・アカウント管理の簡素化

- 利用契約・更新手続き・アカウント発行をゼロボードが一元管理
- 部門横断でのユーザー管理が容易になり、更新漏れや属人化を防止
- 複数部門・複数拠点での利用をスムーズに運用可能

2. 「Zeroboard」との連携による算定業務の効率化

- 「Zeroboard」での組織算定・CFP 算定機能で IDEA データを直接活用可能
- データ変換・再入力の手間を削減し、算定工数の削減につながる
- サプライチェーン全体の環境データ活用を一気通貫で支援

3. 導入から運用までの伴走サポート

- LCA や CFP 算定のゼロボードの専門チームが、導入から活用方法まで個別に支援
- 社内研修やワークショップの提供により、企業内の運用定着をサポート
- ESG 開示・サプライチェーンマネジメントとの接続など、長期的な活用にも対応

当社は、信頼できる環境データ基盤の普及と実務支援を通じ、企業の脱炭素経営をこれからも支えてまいります。

(※) ライフサイクルアセスメント（Life Cycle Assessment）：原料調達から製造、使用、廃棄、リサイクルに至るまでの一連のライフサイクルにおける温室効果ガスの排出量を評価する手法

■ AIST Solutions について

社 名 : 株式会社 AIST Solutions (産総研グループ) (<https://www.aist-solutions.co.jp/>)
所 在 地 : (東京) 東京都港区西新橋 1-1-1 (つくば) 茨城県つくば市梅園 1-1-1
代 表 者 : 代表取締役社長 逢坂清治
設 立 : 2023 年 4 月 1 日
事 業 内 容 : 社会課題解決と産業競争力強化を可能にする、共同研究・事業共創・バリューチェーン構築・スタートアップ事業創出・AI 橋渡しクラウド ABCI 3.0 の運用。世界最大規模のインベントリデータベース AIST - IDEA のサービス提供等

■ 会社概要

社 名 : 株式会社ゼロボード | Zeroboard Inc. (<https://www.zeroboard.jp/>)
所 在 地 : 東京都港区三田三丁目 5-27 住友不動産東京三田サウスタワー10 階
代 表 者 : 代表取締役 渡慶次道隆
設 立 : 2021 年 8 月 24 日
事 業 内 容 : ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューション「Zeroboard Sustainability Platform」の開発・提供／サステナビリティ経営に関するコンサルティング／ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営

■ Zeroboard Sustainability Platform の概要

ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューションです。豊富なプロダクトラインナップによって、ESG 開示をはじめとするサステナビリティ経営に必要なプロセスをシームレスに支援します。

- GHG (温室効果ガス) 排出量算定と環境項目管理クラウドサービス「Zeroboard」
- ESG 法定開示クラウドサービス「Zeroboard ESG」
- サプライヤーアンケート (SAQ) の収集・管理を効率化するクラウドサービス「Dataseed SAQ」



これらのプロダクトを中心に業界特化型のプロダクト、各種オプション機能、制度対応や複雑な算定のためのコンサルティングを提供し、企業のサステナビリティ経営を支援しています。

【企業向けウェビナー開催中】

当社では、脱炭素経営のための企業向けウェビナーを毎月開催しています。国内外の脱炭素の最新動向や、「Zeroboard」をはじめとした各種ソフトウェアの活用方法などを解説しておりますので、ぜひお申し込みください。詳しくは当社ウェブサイトのイベントページをご覧ください。

【本件に関するお問合せ先】

各商品・サービスについて (営業本部) sales@zeroboard.jp
報道やご取材について (広報) pr@zeroboard.jp